

2026年度前期（第36回）6月実施 キャリアコンサルティング技能検定

2級 実技（論述）試験

実施日 ◆ 2026年6月14日（日）

試験時間 ◆ 14:30～15:30（60分）

★注意事項★

1. 本試験の出題形式は、記述式4問です。
逐語記録を読み、解答用紙の設問ごとに記述してください。
2. 解答用紙の受検番号・氏名に誤りがないか、確認してください。
3. 試験中に机の上に置ける物は、受検票、腕時計、筆記具（黒の鉛筆もしくはシャープペンシル・消しゴム）です。それ以外のもの（定規・メモ用紙・筆記用具入れ等）は机の上に置かず、カバンなどの中に入れてください。
4. 受検票は、机上の通路側に見えるように置いてください。
5. 試験室内では、携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチ等すべての通信機器および電子機器、時計のアラーム等、音の出る機器は使用禁止です。必ず電源を切り、カバンなどの中に入れてください。
6. 試験中は、乱丁・落丁・印刷不鮮明に関する質問以外はお受けできません。
7. 不正行為があったときは、すべての解答が無効となります。
8. 試験終了の合図が告げられたら、直ちに筆記具を置き、試験監督者の指示に従ってください。
9. その他、試験監督者の指示に従ってください。従わない場合は、失格となります。

【退出時の注意事項】

1. 試験開始後 30 分経過した時点で途中退出できます。途中退出する場合には、挙手し、試験監督者の指示に従ってください。問題用紙はお持ち帰りください。
2. 試験終了時刻 5 分前からは退出できません。試験終了後、試験監督者が解答用紙を回収しますので、着席したまま静粛にお待ちください。

- 実技試験の合格は、論述試験および面接試験の両方とも合格基準に達することが必要です。
- 2026年8月31日（予定）に、受検者全員に合否通知書を送付いたします。
合格者は当協議会のウェブサイト（<https://www.career-kentei.org/result/>）に掲載してお知らせします。

厚生労働大臣指定試験機関

特定非営利活動法人キャリアコンサルティング協議会

問題 「逐語記録」を読み、以下の問いに答えなさい。解答用紙の設問ごとに記述すること。

相談者（CLと略）：29歳 男性 大学院（情報工学専攻）修了後、大手企業の完全子会社であるIT企業にSEとして勤務して5年目
家族／妻28歳
本人の希望で来談

キャリアコンサルタント（CCと略）：民間の相談機関（学生、社会人その他様々な人を対象にしたキャリア相談窓口）の専任社員

【逐語記録】

- CC1 こんにちは。今日はどのようなご相談でしょうか。
- CL1 仕事が面白くなく、思い切って転職活動を進めていたのですが、そんな矢先に健康診断で肺に影が見つかり「肺癌の疑いがある」と言われてしまって…。大きな病院で調べてもらったところ、良性と分かって安心したのですが、その過程でやはり今の会社に居続けた方がよいのではと迷うようになりました。
- CC2 転職を決意されていたところで、健康上の不安が生じたのですね。癌ではなかったとのことで、本当によかったです。それで、今の会社に留まるべきかどうかで悩まれているということでしょうか。
- CL2 そうなんです。実は癌の疑いがあると分かったとき、会社がすごく配慮してくれたんです。上司も「仕事より自分の健康を最優先するように」と言ってくれたし、産業医も親身に相談に乗ってくれました。今の会社は福利厚生も手厚く、今回のことでやはり大手企業のありがたみを痛感しました。
- CC3 手厚い福利厚生も含め、今の環境のよさを改めて実感されたのですね。
- CL3 はい。あんなによくしてもらったのに、「仕事が面白くないから辞めます」なんて身勝手すぎるんじゃないかと思ってしまって…。ですが、一度きりの人生ですし、もっと自分の力を発揮してみたいという思いも強くなりました。
- CC4 職場の方々への感謝や申し訳なさを感じる一方で、もっと自分の力を発揮したいという思いも強くなったのですね。
- CL4 まさにそうです。今の会社にいれば、安定が保障されます。でも、30歳を前にして、思い切った挑戦ができるのは最後かもしれないという思いもあります。今の会社で恩を返すべきか、挑戦のために外に飛び出すべきなのか、答えが出せなくて…。
- CC5 なるほど、それは揺れるでしょうね。「転職しよう」と決めたときは、どのようなことを考えていたのですか。
- CL5 元々、大学院ではAI・データサイエンスを専攻し、自然言語処理やビッグデータ分析を学んできました。入社以来、物流業界の配送システムの開発に携わっていますが、4年目にサブリーダーになりました。今は顧客と親会社、パートナー企業との業務の進捗管理などを行っていますが、調整業務ばかりで、技術的にも成長が感じられないのです。

- CC6 サブリーダーとしての調整業務ばかりで、技術的に成長が感じられないのですね。
- CL6 はい、データベースを専門とした業務がやりたいと強く思うようになりました。転職サイトに登録し、いくつか面白そうな会社もあったのですが、癌の疑いでそれどころではなくなって…。今の会社の処遇は悪くないので、そうであれば、異動希望を出す方法もあるかなって思うようになりました。
- CC7 転職することだけではなく、現在の会社でキャリアを積む方向もあるのではないかと、思うようになったのですね。ご家族は、どのようにおっしゃっていますか。
- CL7 妻も私に癌の疑いが出たときに、すごく心配してくれて、「命があるだけで十分。今の会社はこんなに良くしてくれて、無理に転職する必要はないのでは」と言っています。そろそろ子どもも欲しいと話していたこともあり、そんなことを考えるとリスクは避けた方がよいのでは…とも思います。
- CC8 ご家族はあなたの健康のことを一番に思っているのですね。それにお子さんのことを考える必要もあると…。
- CL8 はい、妻の言うこともわかります。子どもができれば安定していた方がいいし…。今の会社なら、異動希望を出せる時期があるので、その際に申請することもできます。病気のことでも上司も心配してくれたので申し訳ないと思うけど、データベースを専門とした業務をやりたいし、どのようにしたらいいのでしょうか。

(後略)

【 問 題 】

- 問1 相談者がこの面談で相談したかったことは何かを記述せよ。(20点)
- 問2 キャリアコンサルタントとしてあなたが考える、相談者の「問題」は何かを記述せよ。(20点)
- 問3 相談者を援助するために、どのような目標を設定するか、記述せよ。(15点)
- 問4 問3の目標を実現するための具体的な方策を記述せよ。(45点)

